

令和
4年度

関市ときめき・きらめき 市民活動助成金 応募団体募集中!

令和4年度市民活動助成金の申請を2月14日(月)～3月18日(金)まで受け付けています(ときめき市民活動助成金は随時募集)。この助成金は、住民全体の地域づくりを支援するために、団体が実施する地域課題の解決及び地域の活性化を図る事業に対して支援(助成金の交付)をします。ぜひ、ご応募ください。

応募資格

- ・関市内において活動する団体、または1年以内に活動する予定であること
- ・定款、会則その他の規程を定めていること
- ・市民に開かれた独立の組織であること など

助成金名	対象事業	助成金額
① ときめき	市民公益事業(初動支援型)	対象事業費の10/10、助成金5万円以内 ※助成金の交付は書類審査により決定
② きらめき	市民公益事業(市民提案型)	対象事業費の2/3、助成金10万円以上50万円以下 ※助成金の交付は書類審査及びプレゼンテーション審査(4月23日(土)実施)により決定

<審査基準>・事業の社会性や公益性の高さ・事業計画及び収支計画の実現性・事業の効果、地域への貢献度
※提出書類の様式は、関市ホームページからダウンロードできます。

第10期

関市まちづくり市民会議 始まりました!

まちづくり市民会議は、市民の目線から関市の課題を洗い出し、それに対する解決策を実施し、その結果をもとに関市へ施策を提案しています。10年目となる第10期が令和3年11月から始まりました。今期も、20代から80代の幅広い年齢層の23人が委員として集まりました。これから今年7月に開催される政策提案発表会に向け、市への提案を練り上げていきます。

市民会議では、「課題の把握」と「テスト事業の実施」に重きを置いています。「誰が」、「何に困っている」のか、そしてそれは関市としての課題なのかを検討し、解決策と考えられる事業を実施することで、市民ニーズや成果が得られ、提言に説得力が増します。

2回の会議を重ね、第10期の部会は次のようになりました。



テーマ	取り組む課題
1 わかもの(社会人)	若者の活動場所や機会がない、若者を必要とする人(高齢者など)とのつながりがないなど
2 ごみの不法投棄	後片付けをする人の負担、外国人の方が分別ルールを知らない、街の景観・悪臭で地域住民が困っている、リサイクルの関心がない など
3 貧困支援	ひとり暮らしの学生・ひとり親など食を必要とする人と食が余っているところがつながっていない など